

平成25年度ホタテガイ採苗情報（臨時）

平成26年8月7日

発行：岩手県水産技術センター
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



分散は県南部で8月中旬以降の見込み

<調査結果の概要>
○釜石地区から綾里地区までのホタテガイ稚貝の付着数は約1,500～10,000個/袋でした。
○各地区の殻長サイズ別付着個数は図1、表1のとおりです。釜石湾で殻長8mm以上のサイズの付着が多数確認されています。
○殻長6mm以下が主体のところもありますが、概ね分散時に必要な殻長サイズおよび数量とも確保できると思われれます。
○このことから県南部では、早いところでは8月中旬からの分散が見込まれます。
○外敵生物のコツブムシが、釜石湾、唐丹湾、綾里湾が1～3個/袋確認されている場合もありますので、注意してください。

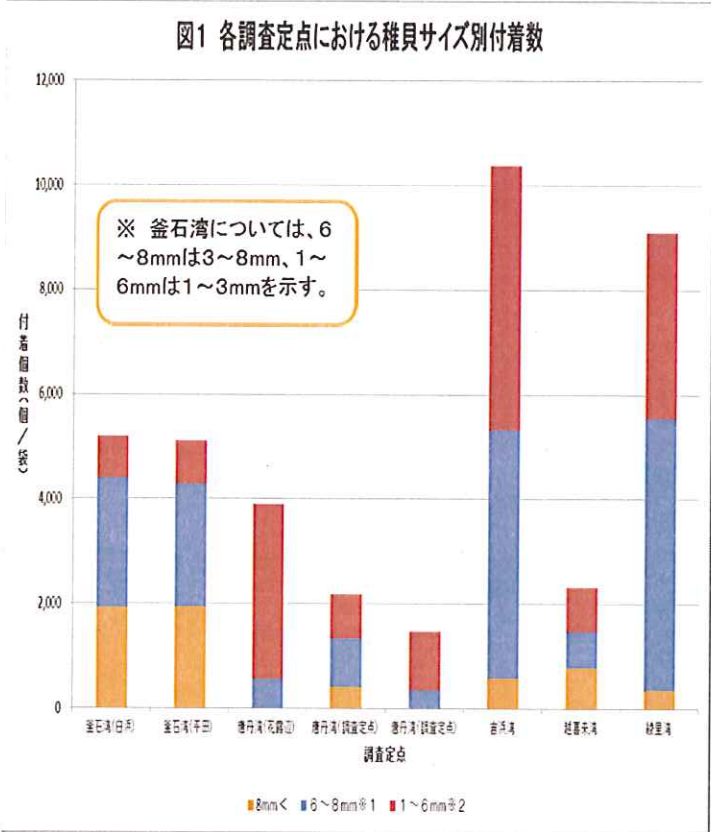


表1 各調査地点の付着稚貝数

調査地点名	釜石湾(白浜)	釜石湾(平田)	唐丹湾(花露辺)	唐丹湾(調査地点)	唐丹湾(調査地点)	吉浜湾	越喜来湾	綾里湾
採苗器投入日	5月23日	5月25日	5月25日	5月12日	5月26日	6月10日	5月20日	6月5日
調査日	8月6日	8月6日	7月22日	7月28日	7月28日	8月6日	8月1日	8月1日
殻長サイズ別付着個数(個/袋)								
8mm<	1,934	1,946	4	413	16	585	780	365
6~8mm※1	2,469	2,337	553	923	335	4,750	700	5,184
1~6mm※2	788	833	3,345	844	1,130	5,050	830	3,556
計	5,191	5,116	3,902	2,180	1,481	10,385	2,310	9,105

※1 釜石湾については、3～8mmのサイズを示す。

※2 釜石湾については、1～3mmのサイズを示す。

【稚貝の採取・分散の注意点】

- 採取する稚貝の大きさは9mm以上とし、早めの採取・分散を心掛けましょう。
- 変形貝を防ぐため玉ねぎ袋の底にたまった稚貝は使わないようにしましょう。
- 採取・分散にあたっては、雨の日や雨後を避け、水温および気温の動向を確認しながら、丁寧かつ速やかに作業を進めてください。
- 各漁港では復旧工事が行なわれています。分散作業で使用するポンプアップした海水は、工事による濁り等の影響がないことを確かめながら使用してください。

ご協力ありがとうございました。